

Course number	G-LAS10 80002 LB31				
Course title (and course title in English)	東アジアジュニアワークショップ East Asia Junior Workshop		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Letters Associate Professor, Stephane Heim Graduate School of Letters Associate Professor, ASATO WAKO	
Group	Interdisciplinary Graduate Courses		Field(Classification)	Humanities and Social Sciences	
Language of instruction	Japanese and English		Old group		Number of credits 3
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2025・First semester
Days and periods	Mon.4	Target year	Graduate students		Eligible students For all majors

(Students of Graduate School of Letters cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)

[Overview and purpose of the course]

「東アジア社会」についての理解を深めることを目的に、京都大学、国立台湾大学、ソウル大学の社会学科・社会学専修が共同で実施する授業であり、今年度は12年目となる。学期中の授業では、東アジア社会について3大学の教員が交替でスカイプ授業を行う。その後、京都、台北、ソウルのいずれかでワークショップとフィールドトリップを実施する（今年度はソウル）。ワークショップでは、3大学から参加した学生が、各自の関心にしがたって英語で研究発表を行う。ホスト校の学生は、その社会をさまざまな角度から知ってもらうためのフィールドトリップを企画して実施する。

国際的な遠隔授業と英語ワークショップの組合せという、全国にも類例のない授業であり、近隣の諸社会との共通性と相違を身をもって理解し、グローバルな活動経験を積む機会となる。国境を越えた友人ができることも楽しい収穫となるだろう。何年か続けて受講して3都市を回るリピーターも歓迎する。

[Course objectives]

- (1) 東アジア社会、とりわけ台湾や韓国に関する文献を読み、講義を受け、フィールドトリップに参加することで、東アジアに関する全般的かつ経験的理解を深める。
- (2) 国立台湾大学、ソウル大学の学生たちとの直接の交流を通じて、隣国の同世代の人たちの関心、考え方、実力を知り、交流を深める。
- (3) 英語のプレゼンテーションを行い、質問の受け答えができるようになる。

[Course schedule and contents]

第1回～第6回 3大学の教員によるスカイプ授業
第7回～第15回 各自の関心にしがたってパワーポイント資料を作成し、英語で発表練習を行う。

8月お盆明けの5日間 ワークショップとフィールドワーク

[Course requirements]

英語での受講と研究発表に最低限必要な学力、もしくはチャレンジ精神をそなえていることが求められる。

東アジアジュニアワークショップ(2)

[Evaluation methods and policy]

授業へのコミットメント、ワークショップとフィールドトリップへの積極的参加、英語でのプレゼンテーションにより評価する。詳細は授業で説明する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

各講義につき論文1本程度を指示する。Kulasisからダウンロードすること。

[Study outside of class (preparation and review)]

各講義につき論文1本程度をあらかじめ読んでくる。各自の関心にしたがって発表資料を作成する。

[Other information (office hours, etc.)]

詳細は最初の授業で説明する。